

第2回 横浜市桂山公園こどもログハウス指定管理者選定委員会会議録	
開催日時	令和3年8月26日(木) 午前10時～午前11時30分
開催場所	栄区役所新館4階7号会議室
出席者	芦川弘委員、岩堀まゆみ委員、宮崎良子委員、山上敏子委員、吉永崇史委員 (計5名)
欠席者	なし
開催形態	公開、ただし議事3、5及び4の委員の採点及び意見交換部分については非公開(傍聴者なし)
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開・非公開について 2 選定方法の確認 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 4 面接審査 5 指定候補者の選定
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 議題2及び4の応募団体によるプレゼンテーション部分は公開とし、議題3、5及び議題4応募団体の面接審査における委員の採点及び意見交換部分について非公開とした。 2 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を桂山公園こどもログハウスの指定候補者とした。 3 委員会の選定結果について、栄区長に報告することとした。
審議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開・非公開について 審査の公平性を担保するため、選定方法の確認及び応募団体の面接審査におけるプレゼンテーション部分は公開とし、応募資格及び財務状況、応募団体の面接審査における採点及び意見交換部分、指定候補者の選定については非公開とした。 2 選定方法の確認 事務局より採点方法、最低基準点及び選定方法についての説明を行った。 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 事務局より、応募のあった団体が当公募の欠格事項に該当しないことを報告した。 山上委員より、応募のあった団体の財務状況について報告があった。 4 面接審査 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会によるプレゼンテーションが行われ、以下のような質疑応答があった。 (委員) 施設の維持保全・管理について、今後5年間の計画はあるか。 (回答) ログハウスは木でできた建築物であり、木のささくれは常に出てくる。子どもたちが怪我をしないためにも、日常的な管理が大切だと考えている。修繕は自前でできるところは、職員で対処していくつもりである。 (委員) 他施設や地域団体と共催で実施している事業があるか。利用対象に中学生が入っているが、中学生との関わり・利用についてどのように考えているか。 (回答) 他の施設との連携としては、近隣の上郷矢沢コミュニティハウスの育児関係の事業のPRをログハウスで行っている。またNPO法人と連携し、

毎月おもちゃ病院を開催している。今後の希望としては、子育て支援拠点のにこりんくとの連携を強化したいと思っており、今後働きかけを行っていきたいと考えている。

中学生の利用については、現在のログハウスの利用の実態として、午前中は未就学児が主な利用者で、午後になると小学生が増える。幼児から中学生までを考えると、体力差や動き幅の差が大きいため、現状では中学生への積極的な働きかけは行っていない。

(委員) 資料に施設周辺にタバコの吸い殻が捨てられている等の被害があると記載があったが、現在どうなっているのか。

(回答) 過去に施設周辺にタバコの吸い殻やごみ等が散乱している被害があり、警察へのパトロール強化と防犯カメラの設置を行った。今年度は、以前のような被害は見受けられない。

(委員) ジェンダーフリーの視点に立った遊具の貸出を行っているという記載があるが、どういうことか。

(回答) 性別によって男の子は青、女の子は赤といったジェンダーの区別をしないで、男女関係なく同じように遊べるよう遊具の貸出を行っているということである。

(委員) 遊具は置いてあるのではなくて、受付に言わないと使用ができない状況なのか。

(回答) 誰でも使えるが、現在は新型コロナウイルスの感染対策で消毒を行うため受付での貸出・返却を行っている。

(委員) 4万人の来場があるとのことだが、主に栄区からか。

(回答) 8割以上栄区民である。バスで鎌倉市や港南区からの来場もあるが、少数である。

(委員) 現在は一日どのくらいの来場者数か。

(回答) 新型コロナウイルスの影響はあるが、そこまで利用者数は落ちてはいない。感染対策で定員制を設けており、1時間交代としているため、4万人まではいかないが、それなりの来場者数はあると感じている。

(委員) 子どもたちの遊び場が地域で減少しているため、自由に遊べるような事業の企画実施を進めてほしい。子どもたちが主体的に参加できる企画ができると、もっと魅力的な施設になると思う。

(回答) 運営している施設の中で唯一、利用申し込みがいない施設である。ログハウスは屋根のついた公園遊具で、遊具が施設の中に詰まっていると考えている。そのためスタッフは注意するのではなく、基本的に見守るという姿勢で子どもたちに接している。館内で利用するおもちゃ等についても、既製品を購入しているのではなく、牛乳パックや廃材を利用して、子どもたちの自由な発想を育めるよう、工夫をしている。

(委員) 子ども会議等を設定して、ログハウスをもっと楽しい場所にするためにはどうしたらいいかを子どもたちに考えてもらう場があってもいいと思う。

(委員) 過去に大きな事故が発生したことはあるのか。

(回答) 遊具の不具合で事故が発生したことはないが、過去に滑り台から落下して緊急搬送された事故があった。

	<p>(委員) 新型コロナウイルス感染防止の観点から、利用者だけではなく、スタッフの方々も安心して働くために実施していることがあるか。</p> <p>(回答) アクリル板や空気清浄機の設置等を行っている。スタッフから勤務に関する不安は特にでていない。利用については、未就学の子どもはマスク必須としていないが、小学生がマスクを忘れた場合、施設でマスクを渡して感染対策を行っている。</p> <p>5 指定候補者の指定</p> <p>プレゼンテーション及び面接審査を受けて評価を行い、各委員の評価結果が以下のとおりとなった。</p> <table border="1" data-bbox="387 584 1388 674"> <thead> <tr> <th data-bbox="387 584 1007 629">団体名</th> <th data-bbox="1007 584 1388 629">評点／満点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="387 629 1007 674">特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会</td> <td data-bbox="1007 629 1388 674">432 点／525 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>採点の結果、最低基準点を超過していることを確認した。</p> <p>特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会を桂山公園こどもログハウスの指定候補者とすることを決定した。</p> <p>また、選定結果については栄区長に報告することとした。</p>	団体名	評点／満点	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	432 点／525 点
団体名	評点／満点				
特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会	432 点／525 点				
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 選定の流れ 2 評価・採点について 3 選定スケジュール 				